

今月の道の駅

12月



## 沖縄を伝える「道の駅 かでな」

那覇市より北へ約1時間、「道の駅 かでな」は嘉手納米軍空軍基地（カデナエアベース）のそばにあります。

国道58号と県道沖縄嘉手納線が交わる交通の要所で、近くには沖縄本島でもっとも豊かな流れを持つ比謝川があり、沖縄の動物や植物が息づく地です。

安保の丘の目の前の4階建ての建物で、赤い大蛇が目印です。

### ■沖縄の味を堪能

1階には、沖縄そばや沖縄の伝統的なお菓子サーターアンダギーなどが味わえる軽飲食コーナーや、沖縄や嘉手納の特産品を揃えた特産品展示販売場があります。

パーラーのおすすめは、ジャンボチーズバーガーです。大きなほかほかのパンに、大きなジューシーなハンバーグが挟まれています。とろけるチーズとトマトなどがあわさって、シンプルですが「これぞハンバーグ」な味です。

2階は、洋食中心のレストランです。窓から見える嘉手納飛行場を眺めながら、食事ができます。「道の駅 かでな」ならではの雰囲気をお楽しみください。

4階のスカイラウンジ（軽食施設）では、人気のおっぱ乳業のソフトクリームを販売しています。おっぱ牛乳は、沖縄やんばるの乳牛のミルクで作った沖縄の味です。

### ■嘉手納町・沖縄を学ぶ

嘉手納町の総面積は15,040平方キロメートルで、南北に細長い逆L字型です。そのうち約83%が軍用地、残りの約17%が住民地域となっています。

3階の嘉手納町学習展示室では、嘉手納町の歴史や米軍基地に関する資料を展示しています。ミニシアターでは、嘉手納町の文化（千原エイサーなど）や嘉手納町と基地の映像（各5分）を上映しています。また、屋上に設置したカメラにより、リアルタイムな嘉手納基地を見ることができます。

嘉手納町の過去から現在までを、未来へ伝える施設です。入場料は無料です。ぜひ、お立ち寄りください。

### ■嘉手納から未来へ

4階は、隣接する嘉手納米軍空軍基地が一望できる展望場です。広い滑走路が目の前に広がり、日によっては戦闘機などの離発着を見ることができます。米軍基地を、肌で体感してください。

「道の駅 かでな」は、米軍基地が一望できることを活かし、嘉手納・沖縄をまるごと発信する地域拠点として活動しています。県外からの修学旅行生も多く来館しており、歴史や現状に触れ、平和や未来について、少しでも考えていただければと思っています。

また、「嘉手納」らしさにこだわり、「かでなあのじょうとうむん（嘉手納の上等なもの）」を提供していきます。「道の駅 かでな」へ、是非めんそーれ。

